

循環器科

《概要》

2008年4月、武田吉弘先生が副部長に就任、小谷 健先生、時岡浩二先生がスタッフに、木下晴之先生、三好達也先生が循環器専任レジデントとして参加され、結果、永井、武田、大谷、渡邊、小谷、時岡、木下、三好の8名のチームで、24時間体制での高度医療を行なった。武田先生を中心とした末梢血管（骨盤内動脈、下肢動脈、腎動脈、鎖骨下動脈）のインターベンションにも力を入れ、特に治療の難しい下肢動脈の慢性完全閉塞病変に対しても、引き続き高い成功率を維持した。また、ICD（植え込み型除細動器）、CRT-D（植え込み型除細動器付両心室ペースメーカー）埋め込み術、心筋焼灼術を開始した。

研究活動では、武田先生がACCにて発表された。

地域と密着した医療を目指し、隣接する救命救急センターとも連携して行っている地域医療の先生方との定期的な勉強会「りんくう循環器ネットワーク研究会」も、18、19回目の研究会を行なった。より高いレベルでの治療の整合性を目指し、より密接なネットワークを確立している。

《実績》 2008.1.1～12.31

心臓カテーテル検査	1,527件
インターベンション治療	540件
ペースメーカー症例	50件（交換術含む）
植え込み型除細動器（ICD）	3件
植え込み型除細動器付両心室 ペースメーカー（CRT-D）	2件
下肢動脈カテーテル治療	31件
下大静脈フィルター留置術	6件
心臓CT検査	772件
心臓エコー検査	4,855件
心臓核医学検査	105件（うち心筋血流シンチ 62例）
急性心筋梗塞	98件

《業 績》

(1) 学会研究会報告 (2008.4~2009.3)

番号整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
1	末梢塞栓を回避しえた多量のソフトプラークを伴う腸骨動脈 CTO の2例	時岡浩二	Japan Endovascular Treatment Conference	2008. 4. 12
2	当院における右室流出路中隔ペーシングの経験	循環器科 小谷 健 大谷誠司 木下晴之 三好達也 時岡浩二 渡邊千秋 武田吉弘 永井義幸 臨床工学科 中谷暁洋	第2回南大阪不整脈研究会	2008. 5. 24
3	第3回 Trans Catheter Imaging Forum (OCT 術者、コメンテータ)	武田吉弘	第3回 Trans Catheter Imaging Forum	2008. 5. 30
4	MDCT によるプラークの情報をインターベンションに活かす(コメンテータ)	永井義幸	第3回 Trans Catheter Imaging Forum	2008. 5. 30
5	右冠動脈入口部に留置した薬剤溶出性ステントが断裂した2例	小谷 健 武田吉弘 木下晴之 三好達也 時岡浩二 大谷誠司 渡邊千秋 永井義幸	第3回 Trans Catheter Imaging Forum	2008. 5. 30
6	Distribution of coronary artery disease at the initiation of hemodialysis in end-stage renal disease patients free of symptomatic myocardial ischemia	Yoshihiro Takeda, Kouji Tokioka, Takeshi Kodani, Hajime Nakaoka, Chiaki Watanabe, Seiji Ohtani, Yoshiyuki Nagai	第17回日本心血管インターベンション学会学術集会	2008. 7. 3
7	Protective effects on the restenotic response at the bifurcation ostium after Cypher Stent Implantation: Subanalysis from Cypher PMS Japan	Ken Kozuma(1), Yoshiyuki Nagai(2), Takafumi Ueno(3), Yoshimi Ota(4), Eiji Nozaki(5), Tomoya Onodera(6), (1)Department of Cardiology, Teikyo University Hospital, (2)Rinku General Medical Center, (3)Fukuoka City Medical Association Hospital, (4)Saiseikai Kurihashi Hospital, (5)Iwate Prefectural Central Hospital, (6)Shizuoka City Hospital	第17回日本心血管インターベンション学会学術集会	2008. 7. 3

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 ・ 研 究 会 名	年 月 日
8	胸痛ならびに心電図変化を認め経過中に好酸球増多を示した1症例	三好達也	りんくうカンファレンス148	2008. 7. 17
9	再分極異常と不整脈	渡邊千秋	りんくうカンファレンス148	2008. 7. 17
10	Clinical and angiographic outcome of the bifurcation lesions after Sirorimus-eluting Stent Implantation: Subanalysis from Cypher PMS Japan	(1)K. kozuma, (2)Y. Nagai, (3)T. Ueno, (4)Y. Ota, (5)E. Nozaki, (6)T. Onodera, (1)Teikyo University, Tokyo, Japan (2)Rinku General Medical Center, Osaka, Japan (3)Fukuoka City Medical Association Hospital, Fukuoka, Japan (4)Saiseikai Kurashiki Hospital, Kurashiki, Japan (5)Iwate Prefectural Central Hospital, Morioka, Japan (6)Shizuoka City Hospital, Shizuoka, Japan	ESC Congress 2008	2008. 8. 30
11	原発不明癌から腫瘍性血栓性肺微小血管症による肺高血圧を呈し急性の経過で死亡した一例	時岡浩二	大阪府泉南地区肺高血圧研究会	2008. 9. 30
12	新しいペースメーカー治療 ～中隔ペーシング・植え込み型除細動器・両室ペーシング～	大谷誠司	第19回りんくう循環器ネットワーク研究会	2008. 11. 22
13	ステント血栓症	武田吉弘	第8回日本心血管カテーテル治療学会学術集会	2008. 11. 25
14	原発不明癌から腫瘍性血栓性肺微小血管症による肺高血圧を呈し急性の経過で死亡した1例	時岡浩二 木下晴之 三好達也 小谷 健 渡邊千秋 大谷誠司 武田吉弘 永井義幸	第106回日本循環器学会近畿地方会	2008. 11. 29
15	房室ブロック、左室収縮不全の急速な進行後心室頻拍で死亡した心サルコイドーシスの一例	小谷 健 大谷誠司 武田吉弘 渡邊千秋 時岡浩二 木下晴之 三好達也 永井義幸	第106回日本循環器学会近畿地方会	2008. 11. 29

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 ・ 研 究 会 名	年 月 日
16	心不全を繰り返す心尖部肥大型心筋症にAAIペースメーカー植え込みが著効した一例	木下晴之 大谷誠司 武田吉弘 渡邊千秋 小谷 健 時岡浩二 三好達也 永井義幸	第106回日本循環器学会近畿地方会	2008. 11. 29
17	心房粗細動に著効したソタロールが原因と考えられた血小板減少症の一症例	三好達也 大谷誠司 武田吉弘 渡邊千秋 小谷 健 時岡浩二 木下晴之 永井義幸	第106回日本循環器学会近畿地方会	2008. 11. 29
18	CART 事始め	武田吉弘	NGK「New Generation Kansai」	2008. 12. 6
19	合併手術他(座長)	永井義幸	第22回日本冠疾患学会学術集会	2008. 12. 12
20	Clinical Competition 第一部座長	永井義幸	第6回 Cardiac Translational Research Conference(CTC)	2008. 12. 20
21	Angiographic patterns of In-stent restenosis treated with sirolimus-eluting stents vs, bare metal stents in hemodialysis patients	Koji Tokioka	CCT2009	2009. 1. 29
22	VAMPIRE2 Study 中間報告	武田吉弘	CCT2009 共催ファイアサイドセミナー「Embolic Protection Today and Tommorrow」	2009. 1. 30
23	右冠動脈入口部に留置した薬剤溶出性ステントの慢性期における再狭窄	小谷 健 武田吉弘 木下晴之 三好達也 時岡浩二 大谷誠司 渡邊千秋 永井義幸	第14回日本心血管インターベンション学会、第6回日本心血管カテーテル治療学会近畿合同地方会	2009. 2. 7
24	脂質異常症について	永井義幸	第2回脂質異常症治療研究会	2009. 2. 21
25	CRT-Pの左室リードの留置に難渋した症例	大谷誠司	第5回京都大学関西心不全と不整脈カンファレンス	2009. 2. 21
26	DPC データからみるりんくう総合医療センターの戦略	永井義幸	レクチャーミーティング	2009. 2. 24
27	血圧測定と臨床評価	永井義幸	第8回泉州循環器カンファレンス	2009. 3. 7
28	Coronary Revascularization, PCI(New Devices/New Technology)2(座長)	永井義幸	第73回日本循環器学会・学術集会	2009. 3. 20
29	Chronic Kidney Disease(CKD) Promotes Stent Restenosis Synergistically with Diabetes Mellitus(DM)	Haruyuki Kinoshita, Seiji Ohtani, Tatsuya Miyoshi, Koji Tokioka, Takeshi Kodani, Chiaki Watanabe, Yoshihiro Takada, Yoshiyuki Nagai	The 73rd Annual Scientific Meeting of The Japanese Circulation Society	2009. 3. 20

番号整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
30	Chronic Kidney Disease Exacerbates of Intracardiac Conduction Disturbance Synergistically with CKD Stage and Diabetes Mellitus	Takeshi Kodani, Seiji Ohtani, Tatsuya Miyoshi, Haruyuki Kinoshita, Koji Tokioka, Chiaki Watanabe, Yoshihiro Takada, Yoshiyuki Nagai	The 73rd Annual Scientific Meeting of The Japanese Circulation Society	2009. 3. 20
31	Potential of OCT in ISR-PCI	Yoshihiro Takeda	ACC2009	2009. 3. 28
32	慢性腎臓病患者では、糖尿病を合併するとステント再狭窄が進行する	木下晴之 大谷誠司 三好達也 時岡浩二 小谷 健 渡邊千秋 武田吉弘 永井義幸	第9回中之島循環器・代謝フォーラム	2009. 3. 28
33	小腸コレステロールトランスポーター阻害剤ゼチーアによる心血管イベントリスク抑制のための最新の脂質異常治療～りんくう総合医療センターにおける使用経験をふまえて	大谷誠司	第3回りんくう国際医療フォーラム	2009. 3. 28

(2) 学術講演 (2008. 4～2009. 3)

番号整理	演 題	発 表 者	発表場所及び対象	年 月 日
1	RAS 抑制剤を斬る～心血管イベント抑制のエビデンス～	市立岸和田市民病院 循環器科 部長 松田光雄 りんくう総合医療センター市立泉佐野病院 循環器科 部長 永井義幸	ACC(米国心臓病学会)速報衛星中継講演会	2008. 4. 2
2	慢性心不全の診断と治療-アルドステロンブロックの有用性	永井義幸	Meet the aldosterone Specialist	2008. 4. 3
3	動脈硬化性疾患における脂質代謝管理の重要性	永井義幸	コレステロール アドバイザリー パネル	2008. 4. 19
4	心血管疾患発症予防のための治療戦略-慢性腎臓病(CKD)を中心に-	永井義幸	泉州 心腎連関カンファレンス	2008. 4. 26
5	日常診療における最新の話と共有	永井義幸	貝塚市医師会学術講演会	2008. 5. 15
6	循環器医による糖尿病治療(司会、進行)	永井義幸	PERISCOPE-Study in SAKAI	2008. 5. 17
7	心血管系イベント抑制を目指した脂質異常症に対する新しい治療戦略・Ezetimibe の基礎・臨床的ベネフィット	永井義幸	泉佐野・泉南薬剤師会 110 回合同勉強会	2008. 5. 29
8	日常臨床に役立つ新たな知見を踏まえて(座長)	永井義幸	動脈硬化疾患 Update	2008. 7. 5
9	日本人のエビデンスから探るARBの治療戦略(座長)	永井義幸	THE Expert Meeting	2008. 7. 19
10	循環器疾患と病診連携	永井義幸	循環器セミナー IN 貝塚	2008. 7. 24

番号整理	演 題	発 表 者	発表場所及び対象	年 月 日
11	当院でのワーファリンの使い方	大谷誠司	りんくう循環器セミナー	2008. 7. 31
12	りんくう総合医療センター心臓センターの地域医療救命連携体制について	永井義幸	りんくう循環器セミナー	2008. 7. 31
13	当院におけるエゼチミブの使用経験	永井義幸	Zetia 発売1周年記念講演会	2008. 8. 9
14	CKDは心疾患の悪化要因か？(パネリスト)	永井義幸	第2回南大阪糖尿病・心・腎連関研究会	2008. 8. 23
15	高血圧に対する併用療法(COPE Trial 中間報告)	永井義幸	高血圧薬物治療研究会	2008. 9. 10
16	りんくう総合医療センターのゼチーア使用状況(座長)	永井義幸	ゼチーア発売1周年記念学術講演会	2008. 9. 18
17	EPAの抗不整脈作用、冠動脈攣縮抑制作用について	渡邊千秋	SAKAI EPA クリニカルセミナー	2008. 9. 27
18	Clinical benefit of Clopidogrel in PCI(座長)	永井義幸	南大阪プラビックス学術講演会	2008. 10. 11
19	ペースメーカー植え込み9ヶ月後にリード断線をきたし把持鉗子にて遺残リードを抜去しえた症例	大谷誠司	第7回 South Osaka Up Date Cardiovascular Conference	2008. 10. 18
20	いかに心血管イベントを抑制するかー降圧治療の最前線ー	永井義幸	泉州高血圧談話会	2008. 10. 18
21	オルメテック最近の話題について(司会)	永井義幸	南泉州医療連携シンポジウム	2008. 10. 25
22	日本における冠動脈疾患治療のエビデンス(座長)	永井義幸	第3回南大阪心血管治療フォーラム	2008. 11. 15
23	新しい心血管イメージングについて	武田吉弘	第3回南大阪心血管治療フォーラム	2008. 11. 15
24	アミオダロンの上手な使い方(座長)	永井義幸	第2回南大阪アミオダロン講演会	2008. 11. 19
25	心不全治療の成否を分けるβ遮断薬(オーガナイザー)	永井義幸	β遮断薬の真のパラダイムシフト in 泉州	2008. 11. 29
26	心房細動とワーファリン療法～ガイドライン改定をふまえて～	永井義幸	ワーファリンセミナー	2009. 1. 10
27	高血圧症における24時間血圧の管理と臓器保護(座長)	永井義幸	泉佐野・泉南地区医師会学術講演会	2009. 1. 24
28	慢性心不全の日常管理	渡邊千秋	第5回岬メディカルミーティング	2009. 2. 7
29	高血圧治療ガイドライン2009改訂のポイント	永井義幸	第5回岬メディカルミーティング	2009. 2. 7
30	循環器疾患のさらに密なる連携をすすめるために	永井義幸	第3回談論風発の会	2009. 2. 14
31	外来診療における心房細動の治療のしかた～実践できるノウハウを知る～(座長)	永井義幸	シノベール錠発売20周年記念学術講演会	2009. 3. 14
32	ハイリスク患者における脂質管理の新しいアプローチ-臨床試験の結果から-	永井義幸	JCS2008ゼチーア座談会	2009. 3. 22
33	循環器科領域 Doctor Conference(講師)	渡邊千秋	循環器科領域 Doctor Conference	2009. 3. 24